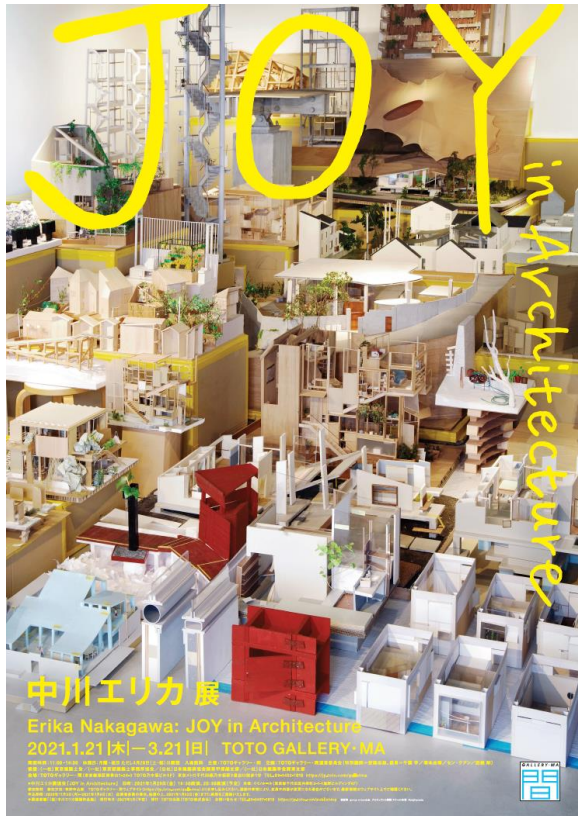




「中川エリカ展 JOY in Architecture」 Erika Nakagawa: JOY in Architecture

TOTOギャラリー・間(東京都港区)は、吉岡賞、住宅建築賞金賞など数々の賞を受賞し、活躍の場を広げている建築家 中川エリカ氏の個展「中川エリカ展 JOY in Architecture」を2021年1月21日(木)～3月21日(日)の会期で開催します。

本展覧会は、新型コロナウイルス感染症拡大を受け、TOTOギャラリー・間内での混雑と濃厚接触の防止策として、「事前予約制*」を導入します。



展覧会

会期=2021年1月21日(木)～3月21日(日)

会場=TOTOギャラリー・間

(東京都港区南青山 1-24-3 TOTO乃木坂ビル 3F)

休館日=月曜・祝日 ただし、3月20日(土・祝)は開館

開館時間=11:00～18:00 入場無料 **事前予約制***

*TOTO ギャラリー・間ウェブサイト

(<https://jp.toto.com/gallerma>)よりお申し込みください。

予約受付開始予定:2020年12月下旬～

新型コロナウイルス感染症拡大を受け、お客様および当社従業員の健康と安全を第一に配慮し、TOTOギャラリー・間内での混雑と濃厚接触の回避を目的とした防止策を実施します。

詳細は TOTO ギャラリー・間ウェブサイト(<https://jp.toto.com/gallerma>)をご参照ください。

展覧会概要

TOTOギャラリー・間では、中川エリカの個展「JOY in Architecture」を開催いたします。

中川エリカ氏は、初期の代表作「ヨコハマアパートメント（西田司/オンデザインと共同設計）」、「桃山ハウス」で数々の賞を受賞するなど、今まさにエネルギッシュな活動を続けている若手建築家です。

中川氏の原点は、「新しい建築の表現を追求したい」という、飽くなき探求心にあります。「新しい組み立て方」や「街の細部の法則をヒントにした材料の発見」、「内と外の関係」といったさまざまな課題に取り組み、周囲の環境や人びとの営みを巻き込みながら、生き生きとした建築の表現を生み出し続けています。

中川氏は、街と建築が相互に補い合い連続する場を生み出すべく、街のリサーチを徹底的に行うことからスタートします。そして「建築を身体的に考える」ために、暮らしぶりまで表現した精緻で巨大な模型をのぞきこみ、思考と検証を上書きしていくことで、現実の建築体験へと展開していきます。こうした探求行為とそこから生まれる発見が、中川氏のよろこびと新たなエネルギーとなっています。

本展覧会では、設計の現場で活用されてきたさまざまなスケールの模型を一挙に公開し、中川氏が考える建築の「よろこび（JOY）」が躍動感いっぱいに表示されます。また、これからの建築の生きた発見につなげるため、南米チリで行った、小さな什器とともに現れる人びとの屋外での居場所のリサーチとその模型を展示します。

展覧会を、建築そのものとして実現しようとする中川氏の挑戦を、ぜひご覧ください。

TOTOギャラリー・間

展覧会詳細

展覧会名(日):「中川エリカ展 JOY in Architecture」

展覧会名(英): Erika Nakagawa: JOY in Architecture

会期: 2021年1月21日(木)～3月21日(日)

開館時間: 11:00～18:00

休館日: 月曜・祝日 ただし、3月20日(土・祝)は開館

入場料: 無料、**事前予約制***

* 新型コロナウイルス感染症拡大を受け、お客様および当社従業員の健康と安全を第一に配慮し、TOTOギャラリー・間内での混雑と濃厚接触の回避を目的とした防止策を実施します。防止策の一環として事前予約制を導入します。

事前予約は、TOTO ギャラリー・間ウェブサイト(<https://jp.toto.com/gallerma>)よりお申し込みください。予約受付開始: 2020年12月下旬～

会場: TOTOギャラリー・間(〒107-0062 東京都港区南青山 1-24-3 TOTO乃木坂ビル 3F)

東京メトロ千代田線乃木坂駅 3 番出口徒歩 1 分

TEL: 03-3402-1010 <https://jp.toto.com/gallerma>

主催: TOTOギャラリー・間

企画: TOTOギャラリー・間運営委員会

特別顧問=安藤忠雄、委員=千葉 学/塚本由晴/セン・クアン/田根 剛

後援: (一社)東京建築士会 / (一社)東京都建築士事務所協会 / (公社)日本建築家協会関東甲信越支部 / (一社)日本建築学会関東支部

展覧会コンセプト

JOY in Architecture

私は建築を考えるとき、どんなカタチが良いか、と同時に、そのカタチがどんな使い方を生み出すのか、身体にどんな感覚をもたらすのか、ということに大事にしています。また、どの街にもそこにしかない雰囲気や体験が必ず存在し、代えがたい価値をもっていると思うからこそ、建築が周辺環境とどのように補い合うことができるのか、ということも大事にしています。建築よりも小さなものと大きなもの、言葉にさえできないものを建築と同時に検討していくためには、身体性をもった巨大で具体的で詳細な模型が必要なのです。

常日頃、スケールの異なる複数の模型をつくっているのですが、精一杯の、がむしゃらで向こう見ずなエネルギーでつくり続けていると、建築におけるよろこびをいくらでも見出すことができます。模型から建築を生み出すことが楽しくてしょうがないというよろこびもあれば、人びとの暮らしや営みには生きた発見がまだこんなにもあるのかというよろこびもあります。

この展覧会では、現時点で思いつく限りのスタディやリサーチの実践が一堂に介しています。展示のためではなく、建築そのもののよう展覧会をつくれないうかと思った結果、必要不可欠だと感じて、地球の裏側、南米チリまで事務所全員でリサーチにも行きました。そこで得た発見や体験をいかに設計と連続させていくのか、という挑戦も会場にあります。

建築を通じてまだ見ぬよろこびをたくさん分かち合うことができるなら、これに勝るしあわせはありません。

中川エリカ

建築家プロフィール

中川エリカ なかがわ えりか

Erika Nakagawa

1983年東京都生まれ。2005年横浜国立大学卒業

2007年東京藝術大学大学院修了

2007～14年オンデザイン勤務

2014年中川エリカ建築設計事務所設立

2014～16年横浜国立大学大学院(Y-GSA)助手



©yujiharada

主な作品に「ヨコハマアパートメント（西田司/オンデザインと共同設計）」(2009)、
「桃山ハウス」(2016)など

主な受賞に、JIA 新人賞(2011)、住宅建築賞金賞(2017)、第34回吉岡賞(2018)など

関連書籍

『中川エリカ 建築スタディ集 2007-2020』

発行年月:2021年1月(予定)

発行:TOTO出版(TOTO株式会社) TEL:03-3497-1010 <https://jp.toto.com/publishing>



©yujiharada

【1】 模型群
プロジェクトの模型群 スケール各種



©yujiharada

【2】 丘端の家
街を含む敷地模型 (S=1/30)



©yujiharada

【4】 SKIP ROOF
隣地の植物と庭の模型 (S=1/20)



©yujiharada

【3】 A Study of a Neighborhood in Tokyo, Japan
配管と接合部によるファサード模型 (S=1/15)



@Koichi Torimura

【5】 桃山ハウス
具体的で詳細な模型 (S=1/50)

TOTOの建築文化活動

TOTOは、建築の専門ギャラリー「TOTOギャラリー・間(ま)」と建築系書籍の出版をおこなう「TOTO出版」を運営しています。

これらは、建築文化の醸成・育成を通して社会に貢献することを目的として創設され、30余年にわたり活動しています。

「TOTOギャラリー・間」と「TOTO出版」の活動目的は、建築家が多様な価値観を空間で表現する「展覧会」、自身の言葉で伝える「講演会」、そしてかれらの理論と思想を伝える「出版」によって、建築家のメッセージとして発信することです。



TOTO出版

TOTOグローバル環境ビジョン

水と地球の、あしたのために。

私たちTOTOグループは、水まわりから環境に貢献するために、「グローバル環境ビジョン」を掲げ、節水や省エネなどさまざまな取り組みを続けています。環境にやさしいものづくりを行い、きれいで快適な暮らしを世界に届け、人とのつながりを大切に活動してまいります。水と地球の、あしたのために。これからも、持続可能な社会を目指して、TOTOグループ全員の力で、実現していきます。

[URL] <https://jp.toto.com/company/csr/vision/index.htm>

